

第3回「『生きる』教育」研修会

西澤哲先生 オンライン講演会

虐待が子どもの自己(self)に与える影響の理解と支援

現在、京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM では、「『生きる』教育」の開発・普及のプロジェクトに取り組んでおり、その一環として、研究会や研修会を提供しています。

「『生きる』教育」とは、子どもたちが直面する「人生の困難」を解決するために必要な知識を習得し、友だちと真剣に話し合うことで安全な価値観を育むことを目指す教育です。「『生きる』教育」は、虐待によるトラウマや反応性アタッチメント障害を抱える子どもたちが在籍する生野南小学校で誕生しました。

第3回研修会では、「『生きる』教育」の理論的基盤を提供した西澤哲先生に、第2回に引き続きご講義をいただきます。今回はZOOMによるオンライン講義形式で「セルフ」を題材にお話ししていただく予定です。これまでの研究会・研修会に参加されていない方でもご参加いただけます。是非みなさまご参加ください。

- 日 時：2024年12月11日(水) ZOOM 19:00~20:30
- 対 象：小・中・高等学校等の教員・養護教諭・管理職、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、保育関係者、教育委員会関係者、大学教員・学生、社会福祉関係者（児童養護施設職員など）、医療関係者、子ども支援に携わる NPO 関係者、企業内教育担当者など
- 講 師：西澤 哲 先生（山梨県立大学大学院人間福祉学研究科・特任教授）
- プログラム：
 - 19:00~19:05 開会挨拶
 - 19:05~20:05 講義「虐待が子どもの自己(self)に与える影響の理解と支援」
 - 20:05~20:25 質疑応答
 - 20:25~20:30 閉会挨拶
- 司会・コーディネーター：京都大学大学院教育学研究科・教授 西岡加名恵

お申込み：右記の QR コードよりお申込みください（参加費無料）。

申込締切：12月8日（日）

*フォームの最後に ZOOM のアドレスを表示していますので
そちらからご参加ください。



お問合せ：e-forum.ikiru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
（「『生きる』教育」プロジェクト事務局）

※本研修は、SMBC 京大スタジオのプロジェクト「貧困・格差・虐待の連鎖を乗り越える教育アプローチの研究開発と普及」の一環として行っています。